



宮城小通信

郡山市立宮城小学校

学校便り No.43

令和5年11月8日

文責：校長 伊藤 孝行

11月3日(土) 中田祭・少年の主張発表。

11月3日(土)は、中田ふれあいセンターを会場に、中田祭、花いっぱいコンクールの表彰と青少年健全推進大会が開催されました。



<宮城小の子どもたちの作品>

中田ふれあいセンターには、各学校、各地区から出品された作品が掲示されていました。



<宮城小代表児童の発表>

後半の青少年健全推進大会の中では、少年の主張発表が行われ、中田地区の6校の代表の児童生徒9名が堂々と自分の考えを発表しました。

代表の児童生徒の皆さんの発表は、自分の体験や考えに基づいた内容で文章が構成されていて、とても内容豊かでした。

宮城小代表の宗像洋汰さんも自分が経験した地域に伝わる「三匹獅子」について、伝統を受け継ぐ決意を発表しました。会場には、多くの応援の人が集まり、たくさんの拍手を送っていました。



5・6年生あぶくま支援学校との交流会！



6日(月)に5・6年生は、あぶくま支援学校の5・6年生と交流するため出かけてきました。

この交流会は、4年ぶりになるもので5・6年生の子どもたちにとっても初めてのものでした。



<4年生の教室で歓迎を受ける子どもたち>



<宮城小の紹介をプレゼンする子どもたち>



<一緒にゲームをする子どもたち>

あぶくま支援学校の子どもたちも宮城小の子どもたちを大歓迎してくれ、ちょっとしたアイドル気分を味わうことができました。

5・6年生の子どもたちは、初めての訪問でしたが、全員が学校の代表として宮城小を紹介したり、積極的に声をかけて交流したりと素晴らしい活動ぶりでした。そして何より、あぶくま支援学校の子どもたちや先生方に喜んでてもらえたことが子どもたちの心に響いたようでした。